

高島で暮らそう

あなたの新しい生き方
その第一歩を応援します

住宅の支援制度が充実しています



「おいでよ高島・若者マイホーム補助」を利用されたSさんご家族。関東から安曇川町の山里に移住され、朽木産材の木の家を新築されました。集落になじみ、丁寧な暮らしをされています。

おいでよ高島・若者マイホーム補助 市外から移住して住宅を新築される 40 歳未満の方に、要件によって 200 万円を補助します

新築住宅取得補助 40 歳未満の方に、固定資産税相当額の 1/2 を補助、限度額 5 万円 / 年、地域通貨で 5 年間お支払いします

定住住宅リフォーム補助 ※ 100 万円以上の工事に補助率は最高 1/4、総額は最高 50 万円、地域通貨で 5 年分割均等払い

※ 40 歳以上の方は補助率等が異なります

それぞれ細かい要件があります。申請をお考えの方は必ず着工される前にご相談ください。

高島暮らし相談窓口・空き家紹介システム

☎ **0740-25-8114** 定住相談窓口（高島市役所 政策部 企画調整課）

高島市役所では、移住・定住を希望される方の想いを聞きながら、仕事や住まいの相談にお応えする、定住相談を行っています。お気軽に相談にお越しください。

空き家の利用を希望される方には、地域になじみ、定住していただくことを第一に考え、空き家の紹介を行っています（定住相談に来られた方が対象）。集落の方々とながりをもち、移住される方にも集落の方にも、より良い定住を実現しましょう！



空き家紹介システムを利用して、女の子3人による古民家のシェアハウスが実現しました。近所にお住まいの地域の方たちにも喜んでもらっています。

都市から近い“ほどよい田舎”

車で京都まで約 1 時間、大阪まで約 2 時間。JR(新快速)で京都駅まで 48 分、大阪駅まで 78 分。便利でありながら琵琶湖と山々が広がり里山に集落が点在する“ほどよい田舎”です。市街地にはスーパーや図書館が充実し、ほどほどの田舎暮らしが楽しめる一方、奥深い山の中では古民家を改修したり田畑を耕したり、自給的な暮らしを目指す若者たちも集まっています。



若者が暮らしやすい高島市を目指しています

高島市で仕事を見つけませんか？

農業・林業・福祉・サービス業など就業先をご紹介します

移住のためには、仕事を見つける事が大切。定住相談窓口では就業についてのご相談も伺っています。高島市にはサービス業や福祉関係を中心に就業先があり、「就職フェア」や「福祉の職場説明会」を開催しています。また、農林業に取組みたい方については、就業先や農地を借りる相談などをお受けしています。

起業を目指す方は、「たかしまビジネスプランオーディション」でグランプリか奨励賞を受賞すると、事業に要する経費の補助を受けることができます。



赤ちゃんから小学生まで子育て支援が充実 保育料は国基準のおよそ50%!

乳幼児の親子のふれあいの場である「子育て支援センター」、困った時に助け合い、子育てをサポートする「ファミリー・サポート・センターたすけあい高島」、保育園、幼稚園、学童保育などのサービスで子育て世代を応援しています。

子どもたちが思いっきり遊べる大きな公園や、絵本の読み聞かせなどもある図書館が市内各地にあり、好評をいただいています。

自然あふれる高島市で子どもと一緒に遊び、学ぶ、子育てをしませんか。



高島市の概要

高島市は滋賀県の北西部に位置し、面積は約693km²(うち琵琶湖181.64km²) 人口は約5万2千人です(H26.3.31現在)。東部は琵琶湖に、南西部は比良山地を境に大津市および京都府に、北西部は福井県に接しています。

冬は寒く山間部では雪も多いですが、それらは緑豊かな森林を育むとともに、「母なる湖」琵琶湖へ注ぐ水の約3分の1を生みだしています。また、秋には「高島しぐれ」と呼ばれる天気雨がしばしばあり、たくさんの虹を見る事ができます。

高島市 政策部 企画調整課

〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑 565
TEL : 0740-25-8114 FAX : 0740-25-8101
Mail : kikaku@city.takashima.lg.jp

支援制度や定住相談について
HPにてご覧いただけます

[高島市ホームページ](#)

[若者の定住応援](#)

